



商工かほく 9

令和7年9月 第105号



2025 かほく四季まつり「サマーフェスタinかほく」大盛況!

去る7月26日(土)・27日(日)能登半島地震復興支援チャリティイベントとして実施した、2025かほく四季まつり「サマーフェスタinかほく」は、かほく市内3会場で多様な催しを繰り広げ、過去最高の4万人の観客が訪れ大盛況でした。

キャッツフェスタ会場の市役所前広場では、午後1時から模擬店がオープン、イベントは嬉しい暑さを考慮し1時間繰り下げ午後4時から開始。猫にゃんぐランプリ、スペシャルゲストライブ(なかやまきんに君お笑いライブ、かほく市ふるさと大使の氷室一哉さん)が行われ、笑いと素敵な歌声に誘われステージ前に集まった観客の方々は大いに盛り上がりました。

日が落ちると、まつりもいよいよ佳境へ。広場の中央に設置した大提灯のまわりで市民謡協会の生演奏による輪踊り、商工会青年部のライブ、最後は商工会青年部による花火大会が行われ、感謝の言葉やお祝いなどを夜空に打ち上げる「メッセーシ花火を皮切りに、大阪万博開催をイメージした万博カラーの赤と青の花火やにゃんたろう花火、最後に黄金花火と大玉連発でかほく市を輝かせました。

リバーフェスタ会場の大海川夏栗橋周辺では、親子らがアユのつかみ取りを楽しみ、ビーチフェスタ会場の外日角海岸では、子供らが地引き網を体験しました。

翌日の27日(日)は、早朝から白尾海岸で白ギス釣り大会が開かれ、県外からも多数の参加がありました。



目次

- P2 商工行政懇談会
復旧・復興工事に対する安全衛生教育講習会
道の駅高松夏のさとやまマルシェに出店
- P3 商工会女性部連合会の主張発表大会
青年部で清掃活動
7月号読者プレゼント当選者発表
かほく親交会
- P4 地域経済動向調査
事業計画策定セミナー
中小企業のためのAI導入活用セミナー

<https://kahoku.shoko.or.jp/>

〈編集・発行〉かほく市商工会 かほく市高松ク42番地1 TEL 076-204-6822 FAX 076-282-5663

かほく市の経済動向調査へのご協力をお願い かほく市商工会

かほく市商工会では例年、事業者の皆様の計画策定や経営推進に役立つ情報の収集・提供を目的として、市内の経済動向調査を実施することとしております。

かほく市の事業者の皆様を取り巻く近年の環境は、新型コロナウイルス感染症、令和6年元日能登半島地震、令和7年はトランプ関税の動向など、様々な外的要因により影響を受けております。昨今の環境変化が地域にもたらす成果や影響を検討し、日々の皆様の事業活動や私共の支援活動に活用するため、毎年全ての会員様を対象とし本調査を実施することとしております。

ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、本調査にご協力頂けますよう、お願い申し上げます。

【ご回答にあたって】

- 回収したアンケートの取り扱いについては、機密情報として厳重に管理いたします。ご回答内容は、統計的に処理し、個別の企業・個人が特定されるようなデータや記述を含む形で公表することはありません。
- 集計結果は、経営に役立つ情報を提供するため、当会ホームページを通じて事業者の皆様にご公表させていただきます。
- 調査項目については、当てはまる選択肢を1つ又は複数選んでいただく設問と、具体的な内容を枠内にご記入いただく設問がございます。ご回答が難しい設問は、無記入で構いません。
- ご回答に要する時間は、最大5分程度でございます。
- 令和7年9月19日(金)までに、右記QRコードからアクセスできるWEBフォームでご回答ください。
- QRコードからのご回答が難しい方は、紙のアンケート調査票をお渡しいたします。下記問い合わせ先もしくは巡回時にお申し付けください。

◆本調査に関するお問い合わせ先:かほく市商工会 担当:今西
〒929-1215 石川県かほく市高松ク42番地1
TEL:076-204-6822 FAX:076-282-5663



【こちらからご回答ください】

生産性向上・業務の効率化を図る 中小企業のための AI導入活用セミナー

受講料
無料

『生成AIとは?』という基本的な疑問にお答えし、中小・小規模事業者でも活用できる事例も交えながら、生成AIについて2時間に凝縮した内容を分かりやすく紹介します。

講師 石川工業高等専門学校 教授 越野 亮氏
2025.10.7(火)
14:00~16:00

場所 かほく市高松産業文化センター 1階 中ホール
定員 50名(定員になり次第締め切り)
申込締め切り 9月30日(火)まで

【お問合せ・申込先】かほく市商工会 TEL:076-204-6822 FAX:076-282-5663

セミナー内容

- 生成AIの基礎知識
 - 生成AIとは何か? 分かりやすく解説します。
- 各生成AIの紹介
 - 中小企業・小規模事業者様がすぐに業務に取り入れられる活用例を、デモンストレーションを交えて紹介いたします。
 - 文章生成AIの活用
メールや企画書の文章作成、アイデア出し、要約など(使用ツールの例:ChatGPT,Copilot,Geminiなど)
 - 画像生成AIの活用
チラシ・プレゼン資料の挿絵作成など(使用ツールの例:Copilot, Stable Diffusionなど)
 - その他の生成AI活用
プレゼン資料、動画・音声の生成など、幅広い活用法を紹介

事業計画策定セミナーを開催しました



8月5日(火)、(株)迅技術経営の高稲俊輔税理士・中小企業診断士を講師にお招きし、「ポスト復興期の成長戦略」持続的な稼ぐ力をつける事業設計」と題して事業計画策定セミナーを開催しました。

震災から復旧した企業の事例紹介や補助金を単なる起爆剤として終わらせないために、事業戦略を構築する重要性について説明を受けました。

能登半島地震から1年半以上が経過し、「自立的な成長」や「地域内での循環」をどう実現するかが今後の重要な課題となる中、受講者は自社の強みを活かして持続的に成長するための事業設計や計画づくりについて学びました。

去る7月4日(金)、かほく市高松産業文化センター201会議室において、油野和一郎かほく市長、竹本重久副市長、竹田貴浩総務部長、千田聡地域政策部長他をお招きし、商工行政懇談会を開催しました。



商工会側からは、南春夫会長、櫻井誠二副会長、表守活副会長、二口卓総務企画委員長他が出席し、2つの要望を行いました。要望事項と回答は以下の通り。

【要望1】かほく市商業協同組合では、令和5年4月国及び市の補助金をいただき、キャッシュレス化などポイントカードシステムを刷新しました。これにより、多くの市民の方々に新しいカード又はスマートフォンアプリでの市内店舗での購入の魅力向上に取り組んでまいりました。さらに魅力向上のため、市の協力を頂きたく存じます。具体的には、市民のいきいき活動(健康)づくり活動、子育て活動等(や)工活動環境美化・自然保護等)に対して、にやんたるポイント発行して頂きたく存じます。これによって、にやんたるポイントの普及がさらに増えていきます。現在かほく市商業協同組合の店舗数は65店舗でやや減少傾向にあります。本事業により、店舗数の増加が見込まれ、地域経済の活性化がはかれま

【回答】にやんたるポイントカードについては、これまで市内での消費拡大や経済の循環を目的に長年運用されており、各種キャンペーンなどの展開による利用促進や、各話のお話のありましたキャッシュレス化への対応など、利便性の向上にも取り組んでおられることは承知しております。

一方でかほく市では、イオンにおいても当地としてかほくにやんたるポイント事業が展開されておりますが、こちらも広く市民に利用され、定着しており、市としても既にかほくプラチナポイント事業として、ウォーキングの歩数や市の健康イベントへの参加などに応じてポイントを付与しているところでもあります。

そのような中、今回ご提案いただきました市内における様々な活動に対してのにやんたるポイント付与につきましては、まず、既存のWONポイントのすみ分けとともに、付与の機会や程度についても整理が必要であると考えており

ます。市と致しましては、これらのことを踏まえ、今後の対応について検討してまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【要望2】市内飲食店マップはこれまで市の補助を受けて発行した経緯があります。直近では新型コロナウイルス感染症がまん延中の令和2年及び3年に発行しました。その際は、業態がテイクアウト中心に変わった店舗が多く見受けられ、店舗の営業形態も、ほぼコロナ前に戻りました。ブルーキャットアリーナの完成などでかほく市を訪れる方が増加しており、新たな飲食店マップの発行が必要になってきました。また、かほく市観光協会のホームページ等で新たな飲食店マップを同時に作成したいと存じます。市の支援を頂きたく要望するものです。1月1日に発生した能登半島地震により、かほく市民、事業者ともに大きな被害がありました。新型コロナウイルス感染症がようやく収束に向かい、消費が上向きかけた中で災害であり、それ以降、市内消費は再度大きく落ち込んでいます。このため、令和4年度に引き続きプレミアム付商品券の発行で、市内消費の回復・拡大をはかり、市内事業者への支援を行いたいと存じます。事業規模としては、他の予算との兼ね合いもあるかと存じますが、よろしく申し上げます。

【回答】前回作成されました飲食店マップにつきましては、コロナ禍による影響を受けている市内飲食店の方々に対する支援策の一環として、テイクアウトメニューの紹介を主眼に置き制作されたものであったかと思っております。

現在ではコロナ禍も終息を迎え、今ほどお話のありましたとおり、昨年オープンしましたとり野菜みそブルーキャットアリーナにおけるPFUブルーキャット石川かほくこのホームゲームのほか、様々なスポーツイベント等の開催によりかほく市を訪れる市外の方が格段に増加している状況にあります。

市と致しましては、今回ご要望いただきました新たな飲食店マップの発行は、この機を逃すことなく、市内飲食店等での消費喚起を図っていくうえで非常に有効な手段であり、積極的に支援してまいりたいと考えております。

また、市とブルーキャットは昨年8月に「プロスポーツによる賑わいと活力あるまちの創造に関する協定」を締結しておりますことから、ホームゲームの観客に配布するなどの協力をいただくことも可能であると考えており、このようなチームと商工会との連携・協力体制の構築についても、サポートしてまいりたいと考えておりますので、引き続き積極的に取り組みを進めてまいりますようお願い申し上げます。

女性部 主張発表大会開催! 女性部活動



石川県商工会女性部連合会の主張発表大会が7月2日に県地産産業振興センターで開かれました。本商工会女性部から香林千恵美さんが「女性部活動と地域振興・まちづくり」地域に根差し、未来に紡ぐ」を発表し最優秀賞を受賞されました。9月に三重県で開催される中部ブロック大会に出場します。

6/10 商工会の日ということで、青年部で清掃活動を行いました。



部員の家族も参加してくださいました。ありがとうございました。 青年部活動

7月号 読者プレゼント

7月号「お店紹介」の読者プレゼントに沢山のご応募をいただきありがとうございました。応募総数20通のハガキの中から抽選しましたところ、次の皆様が当選されました。おめでとうございます。今回当たらなかった応募ハガキはW抽選に回ります。ご期待ください。

- 当選おめでとうございます
- | | |
|------------|------------|
| ■nico+hair | お買物券 10名様 |
| 中嶋 正美(七 蓮) | 高岡 好美(木 津) |
| 杉角美紀子(二ツ屋) | 内田美佐子(内日角) |
| 今村志津子(大崎北) | 竹中千恵子(高 松) |
| 内田有希夏(七 蓮) | 砂山真紀子(横 山) |
| 中田 克哉(白 尾) | 峠谷 直美(宇野気) |

かほく親交会

去る8月13日(水)、来賓に油野和一郎かほく市長、金子猛市議会議員、金子健太郎県議会議員をはじめ多数の方々をお迎えし、関東かほく会会員の方々とかほく市商工会会員総勢48名による交流会「かほく親交会」を魚料理・民宿やまじゅうにて開催しました。当日は関東かほく会より山口幸啓事務局他4名の方々のご出席をいただき、久しぶりに合わせる顔もあり、それぞれ和気あいあいと交流を深めました。かほく市の人口・新築住宅が増加していること、繊維業界の新たな扉を開く、日本最大級の産業観光施設カジファクトリーパークが今年4月にオープンしたこと、西田幾多郎記念哲学館を舞台にした「哲楽夜市」及び「思索の道 幻想体験」イベントを8月末に開催することなど、かほく市の近況を紹介しました。関東かほく会の方々からは、かほく市の動向に注目していること、バレーボールPFUブルーキャットの関東周辺のアウエーゲームに参加協力するなどの紹介がありました。話が弾む中、2年後の再開を期して閉会しました。



かほく市商工会繊維部会販売促進会 (通称: I Loveかほく市場)

I Loveかほく市場が道の駅高松「夏のさとやまマルシェ」に出店し、かほく市の繊維製品の展示販売を行いました。

7月21日(祝・月)、かほく市商工会繊維部会販売促進会(通称:I Loveかほく市場)は道の駅高松里山館イベント広場で開催されました「夏のさとやまマルシェ」に出店いたしました。同イベントはかほく市特産の「高松ブドウ(デラウェア)」、「大崎スイカ」、地元農家さんの新鮮野菜などが販売され、曇り天候のなかにもかかわらず多くの来場者が訪れ、盛況裡に開催されました。



建設部会 復旧・復興工事に対する安全衛生教育を開催しました

建設部会では、令和3年度から部会員事業所の資質向上につながる資格取得等講習会を開催しています。本年度は、6月20日(金)、「自然災害からの復旧・復興工事に従事する事業所の管理監督者向け安全衛生教育」を開催し14名の方が受講されました。講師には、建設業労働災害防止協会石川支部の山下 誠氏をお招きして、自然災害復旧工事で起こりうる労働災害を防止するための留意事項について説明いただきました。本年6月1日より、熱中症の疑いがある人を早期に発見するための体制整備や熱中症の疑いがある人を見つけた場合に行う措置について事業者に対し義務化されたため、熱中症対策への対応についても学んでいただきました。

